

那賀川中学校 人権だより

No.10 2026年2月3日 那賀川中学校



阿南市人権教育協議会那賀川支部研究大会

今年度も開催されることとなりました。代表生徒による人権作文、人権ポスター、人権啓発標語の発表、さらに人権劇などを通して、さまざまな人権課題について学習を深めることが目的です。那賀川中学校からも代表生徒が参加予定です。誰でも参加することが可能ですので、一緒に参加してみませんか？

- 日 時 2月15日(日) 13:30~15:30
- 場 所 那賀川社会福祉会館 3階大ホール
- プログラム 劇団夢っ子 人権劇
『青春デンデケデケデケ~夢っこグラフィター~』
ATSUSI 人権コンサート
人権啓発標語・ポスターの発表 < 平島小・今津小・那賀川中 >
人権作文の発表 < 平島小・今津小・那賀川中 >

子どもがネット上で被害者・加害者にならないために大人ができることは？

先日、『デジタル時代に生きる子どもの未来を守るための人権教育』についての講演を聴きました。タブレットやスマートフォンが当たり前のように身近にある今、私たち大人はもちろん、未熟な中学生がどのようにこれらの機器を使えたらいいかについて考える必要があります。

(1) 日常モラルを育てることが大切

- ・ 自己意識
 - ① 節度: 欲しいものを我慢できるか
 - ② 思慮: 正しいかどうか判断できるか
- ・ 他者意識
 - ③ 思いやり: 相手を思いやる気持ちがあるか
 - ④ 礼儀: 相手を不快にしないように気をつけることができるか
- ・ 社会意識
 - ⑤ 正義: 正しいことを実行できるか
 - ⑥ 規範: ルールを守ることができるか

(2) インターネットの特性を正しく理解する

何百万人ものユーザーをつなぐ巨大システム



悪用の仕方もたくさんあることを理解する

(3) 自分たちで使い方を考える

保護者からルールを課される制限的指導を受けた子どもたちは、個人情報の開示が多い傾向にある



- ・ 子どもとルールについて「話し合う」「一緒に守る」
- ・ 子どもに明示的にルールを認識させる
 - 1. 文章化する
 - 2. 紙に書く
 - 3. 見えるところに貼っておく
 - 4. 定期的を確認する など

大人も子どもも「協働」で学ぶことが求められる